

新発田市 令和6年度 第6回定例記者会見

1 日 時 令和6年8月26日(月)午後3時～

2 場 所 ヨリネスしばた501会議室

3 内 容

【市長発表項目】

○「新発田産食材消費拡大応援補助金・秋の陣」実施

○ナゾトキアドベンチャー「大倉喜八郎と隠し財産の謎」開催

○コスプレガタケット in しばた

○クマ検知 AI カメラの設置

○小・中学校向けツキノワグマ出前授業の実施

【その他】

○神明マルシェ／神明宮大祭(新発田豊年秋まつり)開催

○グリーンカーテン写真コンテスト作品募集！

○小学校へのパラスポーツ出前講座の実施

○みんなのパラスポフェスタ2024を開催

○城下町しばたスポーツフェスタ

○しばた事業所ウォーキングチームチャレンジ参加大募集

○めざせ100彩！「健康づくり講演会」の開催

○自分だけの手のひらサイズの本を作ろう！

○新発田市音楽文化協会 第72回定期演奏会

○世界アルツハイマーデー(認知症の日)オレンジライトアップの実施

あいさつ

○昨日は大変な雨となり、皆様が楽しみにしておりました和太鼓の饗宴と打上げ花火を残念ながら中止とさせていただきます。その分、明日からの本祭はしっかりとやりたいと思っておりますが、なんといっても台風10号が心配であります。雨の被害は多少道路に冠水はありましたが、むしろ雷雨による停電があったようであります。

○8月14日（水）に発生した豚熱の事案につきましては、県下初の発生だということで、私どももその対応に少し苦慮しましたが、おかげさまで県の指導がきちんとされ、また業者の皆さんにもお手伝いをいただいたということで処理は完全に終わることができました。これは本当にありがたいと思っております。イノシシが原因と考えられますが、このことが他の豚舎に波及するということはまずは考えられません。ワクチン接種あるいはイノシシ柵の設置は他の豚舎もしっかりやっていますので、まず広がるということはほとんどないということで、これで終わりとなります。

それでは、会見項目を説明いたします。

はじめに、「新発田産食材消費拡大応援補助金・秋の陣」についてです。

○新発田産食材の魅力を消費者にピーアールするとともに、昨今の物価高騰の影響を受ける飲食事業者などを支援するため、春に続いて第2弾となる「新発田産食材消費拡大応援補助金・秋の陣」を実施いたします。

○この事業は、飲食店等が購入する食材の費用に対する補助を行うものであり、この度の第2弾では、秋が旬の食材である「新発田産いちじく」、「新発田産オータムポエム」に加え、先日発生した豚熱による、豚肉の消費控えなどの風評被害が起きないように、新発田産豚肉のブランド銘柄である「北越後パイオニアポーク」と「越後もちぶた」を補助の対象といたします。

○安全、安心でおいしい新発田産食材を是非とも多くの皆様に味わっていただき、食欲の秋を大いに満喫していただきたいと思います。

○また、物価高騰に立ち向かう事業者の皆様や、当市の基幹産業である農業をしっかりと支援してまいります。

次に、ナゾトキアドベンチャー「大倉喜八郎と隠し財産の謎」開催についてです。

○連日、蔵春閣へは多くのお客様にお越しいただいておりますが、この度、大倉喜八郎が秘かに残した謎や暗号を解きながら、ゲームのクリアを目指してストーリーを進めるリアル体験型謎解きイベントを新発田市の中心市街地を舞台に初開催いたします。

○全国で大人気の「ナゾトキアドベンチャー」が、今回だけのオリジナルストーリー「大倉喜八郎と隠し財産の謎」を作成し、参加者は中心市街地を回遊しながら各所に隠されたミッションに挑戦します。

○中心市街地の協力店舗で飲食、商品購入、又は蔵春閣へ入館された方が謎解きに必要なキットを入手できることから、中心市街地における経済波及効果、回遊を通じた観光施設や商店街各個店の **PR** にもつながるイベントとなっております。

○イベント開催期間は9月14日から12月1日までです。親子、友人、カップルや個人を問わず、子どもから大人まで楽しめる内容となっており、参加者のライフスタイルに合わせて休日、平日いつでも参加できることから、平時の賑わい創出にもつながると期待しております。

○新発田まつりが終わると暑かった夏から実りの秋へと季節が移り変わります。まち歩きもしやすい季節となりますので、この機会に一人でも多くの方に中心市街地へお越しいただきたいと思います。

次に、「コスプレガタケット in しばた」についてです。

○蔵春閣を中心とした観光スポットが集まる新発田駅前エリアを会場に、アニメやゲームなどの登場キャラクターに扮したコスプレイヤーによる撮影会を開催いたします。

○今回のイベントでは、蔵春閣のほか、諏訪神社、清水園、宝光寺、寺町たまり駅、王紋酒造五階菱を会場とし、往時の^{おもむき}趣が感じられる建物や、情緒あふれる街並みを背景に、コスプレイヤーが思いおもいに撮影を楽しみます。

○参加人数は、コスプレイヤー100人前後を見込んでいるほか、撮影者約50人の合計150人規模のイベントとなる予定です。参加については、主催者であるガタケット事務局への申込みが必要となります。

○昨年4月の蔵春閣オープン以来、これまでに約7万8千人もの方においでいただきましたが、近隣の施設も含め、新発田の新たな観光スポットとして、今なお、注目を集めております。

○今回のイベントでは、これまでとは違った客層がターゲットになりますので、参加者の視点で、駅前エリア、ひいては新発田の魅力をSNS等で発信してもらうことで、新たな旋風が巻き起こることを期待しているところです。

最後に、新たなツキノワグマ対策についてです。

- 昨年度、アーバンベアという言葉が新語・流行語大賞にノミネートされたように、近年、クマが山間地だけでなく、人の生活圏に侵入しつつあり、人身被害発生の危険性が高まっている状況にあります。
- この状況を踏まえ、当市では既に、ヤブの刈払いや放任果樹の伐採など、クマを人の生活圏に寄せ付けないための対策を進めているところですが、更に新たな対策を開始します。
- 1つ目は、クマ検知 AI カメラの設置です。これは、ツキノワグマなどの画像データを学習した AI 搭載カメラにより、人の目につきにくい河川沿いなどを行き来していると推測されるクマを常時監視するものです。人がクマと遭遇する前に、カメラでの検知により広報パトロールを始められることや、猟友会などと協力しての初動を早められることから、人身被害を未然に防ぐうえで高い効果が期待できるものであります。
- 2つ目は、子どもたちを守るために、小・中学校でツキノワグマ出前授業を実施します。「クマと遭わない」、「人里に近づけない」ための行動を、具体例を交えて説明するものであり、今年度は、要望のあった 10 校で行います。なお、9 月 5 日に東小学校で行う授業を、報道機関の皆様向けに公開いたしますので、こちらも是非、取材していただきますようお願いいたします。
- 3つ目は、クマ注意喚起動画を作成し、当市のホームページや YouTube など公開いたします。注意喚起の幅を広げる新たな手段として考えており、9 月 2 日より公開予定となります。

○当市では、残念ながら、昨年度、今年度ともに、クマによる人身被害が発生しております。これ以上の人身被害の発生を防ぐためにも、クマの動きが活発になるこの秋の対策が重要となりますので、新たな取組を含め、より一層力を入れてまいります。

本日お知らせする情報は以上になりますが、他にもお配りした資料のとおりにイベントなどを予定しております。

報道各社の皆様におかれましては、一つでも多く記事に取り上げていただき、新発田市をご支援いただきますよう、よろしくお願いいたします。